

財 産 目 録

平成30年 3月31日現在

公益財団法人 奈良県体育協会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・数量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			15,974,995
普通預金	南都銀行県庁出張所 113383	運転資金	14,038,078
	南都銀行県庁出張所 2000611	運転資金	187,850
	南都銀行県庁出張所 113420	運転資金	662,310
	南都銀行県庁出張所 2021503	運転資金	1,086,657
未収入金	奈良県補助金 他	公益事業	7,154,018
仮払金	医体参加費 誤り金	公益事業	5,000
棚卸資産	ポロシャツ21枚	収益事業	63,000
流動資産合計			23,197,013
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	南都銀行県庁出張所 514749	公益目的保有財産	2,800,000
基本財産合計			2,800,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			17,125,154
定期預金	南都銀行 県庁出張所 526583	法人会計	17,125,154
県体育振興基金積立引当資産			2,522,089
定期預金	南都銀行 県庁出張所 532329	公益50%、法人会計50%	2,522,089
運営基盤強化積立引当資産			42,455,539
普通預金	南都銀行 県庁出張所 138227	公益50%、法人会計50%	42,455,539
特定資産合計			87,102,782
固定資産合計			90,902,782
資産合計			114,099,795
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			14,752,552
	ならスホラス関係事業費	公益事業	50,000
	顕彰事業費	公益事業	29,712
	スポーツ科学事業費	公益事業	2,500
	選手育成強化事業費	公益事業	8,297,440
	指導者育成強化事業費	公益事業	155,184
	ジュニア育成強化事業費	公益事業	1,969,307
	医体記録誌事業費	公益事業	1,781,440
	スポーツ少年団事業費	公益事業	16,267
	発掘事業委託金返金分	取替事業	1,086,657
	事務用費(4月分電話代他)	公益事業	87,789
	事務用費(職員給与費)	公益事業	24,906
	奈良県補助金 返金	法人会計	1,074,370
	事務用費(職員給与費)	法人会計	93,450
	事務用費(職員給与費)	法人会計	83,550
流動負債合計			14,752,552
2. 固定負債			
退職給付引当金	職員に対して	職員の退職金の支給に備えたもの	17,125,154
固定負債合計			17,125,154
負債合計			31,877,706
正味財産			82,222,089

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益財団法人 奈良県体育協会

(単位:円)

目	当年度	前年度	増減
1 一般正味財産増減の部			
1 純増減の部			
(1) 経常収支			
1 経常収入	280	709	429
2 経常支出	200	709	-429
3 経常収支差	3,273	5,203	-1,930
4 経常収支差	3,273	5,203	-1,930
5 経常収支差	4,303,000	4,680,000	120,000
6 経常収支差	4,403,000	4,680,000	120,000
7 経常収支差	17,358,749	25,942,495	-8,583,746
8 経常収支差	9,350,729	18,449,675	-9,098,946
9 経常収支差	7,318,020	7,212,460	105,560
10 経常収支差	387,900	200,380	187,520
11 経常収支差	173,438,064	131,527,830	41,910,234
12 経常収支差	4,420,000	4,420,000	0
13 経常収支差	58,000,000	58,000,000	0
14 経常収支差	49,030,578	46,286,278	2,744,300
15 経常収支差	16,241,830	19,316,000	-3,074,170
16 経常収支差	1,357,000	1,604,000	-247,000
17 経常収支差	456,000	518,000	-62,000
18 経常収支差	824,000	637,000	187,000
19 経常収支差	39,000	58,000	-19,000
20 経常収支差	2,450,000	2,000,000	450,000
21 経常収支差	2,450,000	2,000,000	450,000
22 経常収支差	5,313,700	4,588,051	725,649
23 経常収支差	200	431	-231
24 経常収支差	5,313,500	4,587,620	725,880
25 経常収支差	0	23,057	-23,057
(2) 経常費用	151,317,885	69,157,345	82,160,540
1 経常費用	134,625,000	60,197,885	74,427,115
2 経常費用	3,748,210	16,038,385	-12,290,175
3 経常費用	467,553	0	467,553
4 経常費用	64,929	0	64,929
5 経常費用	7,470,051	2,415,738	5,054,313
6 経常費用	0	11,003	-11,003
7 経常費用	33,401,729	41,972,388	-8,570,659
8 経常費用	2,687,612	6,372,717	-3,685,105
9 経常費用	1,928,000	0	1,928,000
10 経常費用	2,211,923	2,142,070	69,853
11 経常費用	197,467	0	197,467
12 経常費用	3,203,291	3,360,463	-157,172
13 経常費用	116,392	75,385	41,007
14 経常費用	50,494	56,957	-6,463
15 経常費用	4,233,029	4,731,663	-498,634
16 経常費用	1,208,278	1,113,056	95,222
17 経常費用	1,849,530	2,211,722	-362,192
18 経常費用	0	65,893	-65,893
19 経常費用	4,264,834	4,669,541	-404,707
20 経常費用	66,982,228	66,808,268	173,960
21 経常費用	3,918,056	17,168,96	-13,250,910
22 経常費用	520,718	233,540	287,178
23 経常費用	836,800	836,181	619
24 経常費用	254,254	112,252	142,002
25 経常費用	17,036,338	14,962,028	2,074,310
26 経常費用	11,658,638	10,040,155	1,618,483
27 経常費用	559,943	696,675	-136,732
28 経常費用	1,743,694	1,628,045	115,649
29 経常費用	35,553	16,450	19,103
30 経常費用	250,497	301,856	-51,359
31 経常費用	116,010	235,890	-119,880
32 経常費用	335,217	155,943	179,274
33 経常費用	213,483	44,892	168,591
34 経常費用	245,624	55,067	190,557
35 経常費用	33,663	72,781	-39,118
36 経常費用	270,923	325,360	-54,437
37 経常費用	0	107	-107
38 経常費用	628,603	730,200	-101,597
39 経常費用	791,403	395,000	396,403
40 経常費用	103,585	425,487	-321,902
41 経常費用	0	23,057	-23,057
42 経常費用	151,660,415	73,172,979	78,487,436
43 経常費用	1,712,338	-4,005,024	5,712,662
44 経常費用	0	0	0
45 経常費用	1,712,338	-4,005,024	5,712,662
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常増減	0	0	0
前期繰越増減	0	0	0
当期繰越増減	1,712,530	-4,005,324	5,712,662
一般正味財産増減	61,929,554	55,715,145	6,214,409
一般正味財産増減	53,422,059	51,708,551	1,712,530
指定正味財産増減の部	0	0	0
指定正味財産増減	2,800,000	2,800,000	0
指定正味財産増減	2,800,000	2,800,000	0
正味財産増減	56,222,059	54,508,551	1,712,530

貸借対照表

平成30年 5月31日現在

公益社団法人 奈良県体育協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	15,574,195	15,797,660	5,213,628
受取金	7,154,510	8,425,050	792,152
債権	83,000	75,812	-17,812
貸倒引当金	0	0	0
流動資産合計	23,192,510	24,298,522	5,897,978
2 固定資産			
(1) 資本資産			
資本	2,000,000	2,000,000	0
資本剰余金	2,000,000	2,000,000	0
(2) 固定資産			
固定資産	13,122,154	16,481,232	645,072
固定資産減価償却累計額	2,522,000	2,522,000	0
固定資産純額	10,600,154	13,959,232	645,072
固定資産合計	12,600,154	15,959,232	645,072
固定資産合計	35,792,664	40,257,754	8,018,740
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債	14,752,532	10,452,212	4,300,320
流動負債合計	14,752,532	10,452,212	4,300,320
2 固定負債			
固定負債	13,122,154	16,481,232	645,072
固定負債合計	13,122,154	16,481,232	645,072
負債合計	27,874,686	26,933,444	4,324,720
III 正味財産の部			
1 純資産			
純資産	5,320,020	2,300,020	0
正味財産	5,320,020	2,300,020	0
2 一時正味財産	58,772,639	54,899,311	1,772,328
一時正味財産	45,377,626	44,317,328	0
正味財産合計	56,222,659	54,209,331	1,772,328
負債及び正味財産合計	58,325,755	58,483,546	8,576,740

予算対比正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成30年3月31日まで

公益財団法人 奈良県体育協会

(単位:円)

目	予算額	決算額	差額
I 一般正味財産増減の部			
1 総務増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産	500	280	20
特定資産	500	280	20
受取利息	7,000	3,273	3,727
受取配当	7,000	3,273	3,727
受取手数料	4,800,000	4,800,000	0
受取手数料	4,800,000	4,800,000	0
受取手数料	20,224,725	17,656,749	2,567,976
受取手数料	11,726,808	9,550,229	2,176,579
受取手数料	0,032,920	7,518,029	507,900
受取手数料	118,200,000	597,800	-118,602,200
受取手数料	4,371,000	4,429,000	-58,000
受取手数料	58,000,000	58,000,000	0
受取手数料	32,750,000	40,030,518	-7,280,518
受取手数料	18,315,000	18,241,630	1,074,370
受取手数料	1,611,000	1,587,000	24,000
受取手数料	440,000	436,000	4,000
受取手数料	638,000	654,000	-16,000
受取手数料	58,000	59,000	-1,000
受取手数料	2,850,000	2,460,000	390,000
受取手数料	2,850,000	2,460,000	390,000
受取手数料	4,987,000	5,013,000	-26,000
受取手数料	2,659	2,600	59
受取手数料	4,987,000	5,013,000	-26,000
受取手数料	151,649,629	153,372,366	-2,322,927
(2) 経常費用			
給与	135,876,171	134,625,080	1,351,591
給与	15,259,341	9,740,210	5,519,131
給与	0	487,553	-487,553
給与	84,467	84,928	-461
給与	2,316,076	1,470,051	846,025
給与	40,000	0	40,000
給与	95,350	0	95,350
給与	35,514,387	39,401,720	-3,887,333
給与	3,874,264	2,131,612	1,742,652
給与	0	1,553,000	-1,553,000
給与	3,884,275	2,211,703	1,672,572
給与	0	197,467	-197,467
給与	3,149,117	3,200,591	-51,474
給与	30,200	115,792	-85,592
給与	82,200	50,494	31,706
給与	6,372,957	4,231,602	2,141,355
給与	1,004,000	1,209,978	-205,978
給与	7,737,940	1,643,530	6,094,410
給与	3,474,710	4,254,634	-779,924
給与	40,117,362	55,582,298	-15,464,936
給与	1,736,000	3,813,006	-2,077,006
給与	360,000	523,716	-163,716
給与	1,354,919	633,800	721,119
給与	363,295	254,254	109,041
給与	15,575,641	17,035,338	-1,459,697
給与	11,013,473	11,685,038	-671,565
給与	542,413	559,640	-17,227
給与	1,617,418	1,773,694	-156,276
給与	20,000	35,000	-15,000
給与	220,000	290,402	-70,402
給与	214,980	175,010	39,970
給与	52,450	305,211	-252,761
給与	10,000	213,483	-203,483
給与	71,000	246,024	-175,024
給与	31,000	33,563	-2,563
給与	395,856	270,528	125,328
給与	692,603	628,900	63,703
給与	560,000	731,400	-171,400
給与	138,448	63,588	74,860
給与	151,552,312	151,060,418	491,894
経常費用	-503,283	1,712,538	-2,215,821
経常費用	0	0	0
経常費用	503,283	1,712,538	-2,215,821
2 経常外増減の部			
(1) 経常外増益			
経常外増益	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用	0	0	0
経常外費用	0	0	0
経常外費用	0	0	0
経常外費用	-503,283	1,712,538	-2,215,821
経常外費用	51,709,551	51,709,551	0
経常外費用	51,206,268	53,422,089	-2,215,821
I 指定正味財産増減の部			
指定正味財産増減	0	0	0
指定正味財産増減	2,500,000	2,500,000	0
指定正味財産増減	2,500,000	2,500,000	0
II 正味財産期末残高	54,069,268	56,221,086	-2,215,821

平成29年度公益財団法人奈良県体育協会事業報告

本会は、県民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、県民の体力向上及びスポーツの振興並びに競技力の向上のための関係諸事業を効率的、積極的に展開し、本県のスポーツの充実・発展に努めた。

【I】社会体育の振興事業

(1) ならスポーツフェスティバル事業

奈良県民総参加のスポーツの祭典として位置付け、地域におけるスポーツ活動の集大成の場として、本県の生涯スポーツを振興することを目的として事業を実施した。

◆事業内容

○総合開会式

- ・開催日 平成29年7月2日(日)
- ・会場 ジェイテクトアリーナ奈良
- ・参加者 896名
 - ① 式典音楽 奈良県警察音楽隊 25名
 - ② 選手団等 県体育協会加盟団体(市郡村体育協会) 110名
 - 県体育協会加盟団体等(種目団体等) 95名
 - 県体育協会功労賞受賞者 37名
 - 来賓・役員 60名
 - 出演団体 県レクリエーション協会 505名
 - 芝運動公園スポーツクラブ
 - NPO 法人ポルベニルカシハラスポーツクラブ 34名
 - 一般参加者 30名

○第68回県民体育大会

- ・開催日 平成29年7月2日(日)・9日(日)
ゴルフ 4/4、7/14 カヌー 5/27 ボート 6/18 馬術 6/17・18
フェンシング 6/25 ボクシング 6/23～25 ゲートボール 7/8 綱引き 6/18
アーチェリー 7/24 少林寺拳法 7/23 ボウリング 7/16 レスリング 7/15
テコンドー 9/24 スキー H30.1/13・14
- ・会場 県立橿原公苑施設・県内外施設 全44会場
- ・参加者 陸上競技外44競技 6,822名
- ・市郡村対抗戦を開催し運営する各種競技団体と総合開会式に参加する市郡村体育協会へ経費を助成した

平成29年度公益財団法人奈良県体育協会事業報告

本会は、県民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、県民の体力向上及びスポーツの振興並びに競技力の向上のための関係諸事業を効率的、積極的に展開し、本県のスポーツの充実・発展に努めた。

【I】社会体育の振興事業

(1) ならスポーツフェスティバル事業

奈良県民総参加のスポーツの祭典として位置付け、地域におけるスポーツ活動の集大成の場として、本県の生涯スポーツを振興することを目的として事業を実施した。

◆事業内容

○総合開会式

- ・開催日 平成29年7月2日(日)
- ・会場 ジェイテクトアリーナ奈良
- ・参加者 896名

① 式典音楽	奈良県警察音楽隊	25名
② 選手団等	県体育協会加盟団体(市郡村体育協会)	110名
	県体育協会加盟団体等(種目団体等)	95名
	県体育協会功労賞受賞者	37名
	来賓・役員	60名
	出演団体 県レクリエーション協会	505名
	芝運動公園スポーツクラブ	
	NPO 法人ポルベニルカシハラスポーツクラブ	34名
	一般参加者	30名

○第68回県民体育大会

- ・開催日 平成29年7月2日(日)・9日(日)
ゴルフ 4/4、7/14 カヌー 5/27 ボート 6/18 馬術 6/17・18
フェンシング 6/25 ボクシング 6/23~25 ゲートボール 7/8 綱引き 6/18
アーチェリー 7/24 少林寺拳法 7/23 ボウリング 7/16 レスリング 7/15
テコンドー 9/24 スキー H30.1/13・14
- ・会場 県立橿原公苑施設・県内外施設 全44会場
- ・参加者 陸上競技外 44競技 6,822名
- ・市郡村対抗戦を開催し運営する各種競技団体と総合開会式に参加する市郡村体育協会へ経費を助成した

○第26回県スポーツ・レクリエーション祭

- ・開催日 平成29年11月4日(土)・5日(日)
マスタース陸上 4/30 3B体操 6/3 グラウンド・ゴルフ 9/11 ウォーキング 10/4 年齢別テニス 10/21 ソフトバレーボール 10/22 わんぱく相撲 10/29 ゲートボール 11/3 武術太極拳 11/3 フォークダンス 11/4 ダンススポーツ 11/4 ドッジボール 11/5 ターゲットバードゴルフ 11/11 レクリエーションダンス 11/11 年齢別ソフトテニス 11/12 バウンドテニス 11/12 ボールルームダンス 11/19 壮年サッカー11/19 ペタンク・ブール 11/23 エアロビック 11/23 卓球 11/25 インディアカ 11/26 レクリエーション綱引き 2/18
- ・会場 県立樫原公苑施設他 全22会場
- ・参加者 5,781名(29種目 5,258名 役員 523名)
- ・事業内容 種目別大会、フリー参加種目

(2) スポーツ指導者養成事業

地域のスポーツ団体等において指導を行っている者等について、(公財)日本体育協会(以下、「日体協」)公認スポーツ指導者の資格取得を通して、意欲の高揚、知識の拡充、技術の向上など、資質向上を図り、地域のスポーツ団体等の中心となる指導者の養成を行った。

◆事業内容

○平成29年度公益財団法人日本体育協会公認指導員養成講習会

- ・日体協公認スポーツ指導者を養成するための講習会(公認指導員4競技)を実施

◆実施状況

- ・共通科目 NHK通信
- ・公認指導員講習(40時間以上)及び検定は、競技別に各競技団体に委託して実施
- ・実施団体 バレーボール競技 平成29年8月26日(土)～9月24日(日)
- ・大和郡山市平和小学校1会場 15名受講
- ・実施団体 弓道競技 平成29年7月9日(日)～12月3日(日)
- ・県立樫原公苑弓道場1会場 29名受講
- ・実施団体 テニス競技 平成29年8月11日(金・祝)～8月20日(日)
- ・ダイヤモンドテニスクラブ1会場 13名受講
- ・実施団体 バドミントン競技 平成29年9月24日(日)～12月3日(日)
- ・天理大学1会場 14名受講

(3) 奈良県スポーツ指導者研修会事業

日本体育協公認スポーツ指導者について、資格更新(4年ごと)のための義務研修を通じて、現場での指導活動に際して最新の知識・情報を提供した。

◆事業内容

- 日体協公認スポーツ指導者の資格更新のための義務講習の実施

◆実施状況

- ・開催日 平成29年11月18日(土) 奈良県社会福祉総合センター
- ・参加者 日本体育協会公認スポーツ指導者他 計 197名
- ・講演 「スポーツ指導における心理的影響～言葉のチカラ～」
畿央大学 准教授 辰巳智則
「アスリート育成のための体力トレーニング～今よりも将来を考慮して～」
凛んぐ 代表 小西達也

(4) 都道府県体育協会総合型クラブ育成支援事業

県に配置しているクラブ育成アドバイザーと協力し、総合型地域スポーツクラブの設立・育成に対して支援を行った。

◆事業内容

- 総合型地域スポーツクラブの普及・育成に関する事業を円滑かつ計画的・効率的に運営するため、事業内容等について協議・検討を行った。
- 総合型クラブ近畿ブロック連絡協議会、会議等に出席。
- 近畿ブロッククラブネットワークアクション2017会議に出席。

(5) 競技大会開催奨励事業

県内において全国規模の競技大会の開催を奨励するため、大会開催経費の一部を助成した。

◆事業内容

- 第49回全国高等学校ホッケー大会
- 第18回全日本中学生バドミントン大会選手権大会

(6) スポーツ医・科学推進事業

県民の健康増進と体力の向上、競技選手の競技の向上を図るため、県補助を受けて、スポーツ医・科学の調査研究、スポーツドクターの派遣、研究会を開催した。

◆事業内容

○スポーツ医・科学の調査研究

国民体育大会出場選手健康調査問診票の結果分析による調査研究報告書の作成

○スポーツドクターの派遣

ドーピング防止及び国体選手団の健康管理の観点から第72回国民体育大会へ帯同ドクターを派遣

派遣日程：平成29年9月29日(金)～10月10日(火) 4名

「国民体育大会本大会」のドクターズミーティングへの派遣 2名

- スポーツ医・科学研究会の開催「第31回奈良県スポーツ医科学研究会・奈良トレーニングセミナー2018」

本県スポーツの普及・振興を図るために、医・科学的立場に基づいた指導が必要不可欠であることから、医師、体育関係者が一堂に会して研究会を開催し、研修を深める取り組みを行った。

◆実施状況

- ・開催日 平成30年2月11日（日・祝）
- ・会場 奈良県医師会館 参加者51名
- ・講演 「スポーツ現場における傷害対応・コンディショニングについて
ーラグビー選手を中心としてー」
奈良県立医科大学 整形外科学教室 講師 宗本充
奈良県立医科大学 保健体育教室 准教授 石指宏通
「何の為に勝つのか？ラグビーワールドカップの経験を経て
ー医療におけるチームプレーー」
ラグビーワールドカップ2019アンバサダー元日本代表主将
廣瀬俊朗

(7) アンチ・ドーピング教育・啓発事業

国体選手を中心に教育・啓発活動を実施し、薬物乱用・誤用の認識を高めることにより、競技者の健康の害を防ぐとともに、健全なスポーツ活動を寄与することを目的に研修会を行った。

◆事業内容

- 平成29年度国民体育大会監督・選手に対するドーピング防止教育・啓発研修会の開催
- 平成29年度日本体育協会加盟団体スポーツドクター代表者協議会に参加 1名

◆実施状況

国体監督・選手に対する研修会

- ・開催日 平成29年8月30日（水）会期前競技（水泳）
 - ・会場 ホテルリガール春日野 飛鳥の間 国体監督・選手29名参加
 - ・演題 「ドーピング防止教育・啓発研修会」
 - ・講師 江川達也 日本体育協会公認スポーツドクター
伊佐勝彦 日本アンチ・ドーピング機構公認スポーツファーマシスト
-
- ・開催日 平成29年9月15日（金）本大会
 - ・会場 桜井市民会館 国体監督・選手209名参加
 - ・演題 「ドーピング防止教育・啓発研修会」
 - ・講師 守川義信 日本体育協会公認スポーツドクター（循環器内科）
伊佐勝彦 日本アンチ・ドーピング機構公認スポーツファーマシスト

- ・開催日 平成30年2月5日(月) 冬季大会スキー競技
- ・会場 ホテルリガール春日野 飛鳥の間 国体監督・選手17名参加
- ・演題 「ドーピング防止教育・啓発研修会」
- ・講師 小川宗宏 日本体育協会公認スポーツドクター(整形外科)
伊佐勝彦 日本アンチ・ドーピング機構公認スポーツファーマシスト

(8) 表彰事業

本県のスポーツ振興に功績があったと認められる指導者・選手の表彰を行った。

◆事業内容

○功労賞

- ・開催日 平成29年7月2日(日)
- ・会場 ジェイテクトアリーナ奈良 功労賞受賞者 37名

○会長賞・奨励賞

- ・開催日 平成30年3月28日(水)
- ・会場 奈良ロイヤルホテル

会長賞	個人	39名	団体	10団体
奨励賞	個人	100名	団体	27団体
特別賞	個人	4名		

(9) 市町村対抗子ども駅伝大会事業

市町村子ども駅伝大会を通して子どもの健全育成を図るとともに、スポーツ全般に必要な基礎体力や連帯感を養い、また、市町村対抗で実施することにより、県民の意識を高揚させ、県民が一体となって盛り上がることのできる伝統的な行事として定着させることを目的に助成を行った。

◆事業内容

主催である市町村対抗子ども駅伝大会実行委員会に対し、負担金を拠出した。

開催日 平成30年3月3日(土) 橿原運動公園

参加者 選手412名(39市町村)、監督・コーチ108名、運営競技役員234名

【II】 競技力向上関連事業

(1) トップアスリート育成支援事業

ジュニアから一貫した指導システムを構築し、将来オリンピック等の国際大会で活躍できるトップアスリートの育成を目指し実施する「ジュニア育成強化事業」及び「選手育成強化事業」により構成し、トップアスリートの輩出を目指した。

◆事業内容

○ジュニア育成強化事業

- ・小・中学生を対象に、国民体育大会実施競技団体に対し優れた素質を有する競技者を発掘し、それぞれの特性に応じた指導を行うための遠征・合宿、日帰り強化練習の支援を行った。

実施競技：レスリング、卓球、相撲、バドミントン、剣道、空手道、なぎなた、ゴルフ … 8 競技

◆実施状況

○選手育成強化事業

- ・国民体育大会関係競技の選手強化を図るため、それぞれの競技からヒアリングを行い、コンディショニングをはじめ遠征・合宿、日帰り強化練習にかかる支援を行った。
- ・対象競技 40 競技

(2) 競技力向上対策事業

○指導者育成強化事業

- ・専門スポーツ指導員（なぎなた）を配置し、依頼のあった高等学校等へ派遣し、ジュニア層の選手の技術指導を行う。
- ・少年野球等に携わる指導者ならびに保護者、選手に対してアスリートに対するメンタル面の知識及び実技等を提供した。

◆実施状況

○「選手のピークパフォーマンス発掘に必要な心のあり方について」セミナー

- ・開催日 平成29年11月3日（金・祝）
- ・会場 大和郡山市総合公園多目的体育館 参加者 68名
- ・基調講演 「選手のピークパフォーマンス発掘に必要な心のあり方について」
- ・講師 大阪体育大学 特任教授・奈良教育大学 名誉教授 岡澤祥訓 氏

○練習環境整備事業

- ・経年劣化による練習器具・用具の更新を行い、競技力の維持安定、強化を図るため競技団体に対し器具・用具の更新を行った。
- 実施競技 ライフル・ホッケー・自転車

(3) 国民体育大会等派遣事業

（公財）日本体育協会（以下「日体協」という）が国及び開催地の都道府県と共同して開催する国民体育大会への選手等の派遣及び選手選考会の開催等を行うことにより、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚し国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツを振興することを目的として事業を実施した。

◆事業内容

○本大会(9～10月)、冬季大会(1～2月)、近畿ブロック大会(※)に参加する監督、選手団の派遣 （※都道府県参加枠数が47未満の競技・種目で予選会を実施）

<第72回国民体育大会日程・事業実施状況等>

○会期前開催：平成29年9月9日（土）～9月17日（日）

愛媛県 水泳競技 25名派遣 弓道競技 4名派遣
結団式 平成29年8月30日(水) ホテルリガーレ春日野

○本大会： 平成29年9月30日(土)～10月10日(火)

愛媛県 正式競技 32競技 特別競技 1競技 404名派遣

結団式 平成29年9月15日(金) 桜井市民体育館

※ 第72回国民体育大会成績

男女総合成績(天皇杯) 990.5点 19位

女子総合成績(皇后杯) 506.5点 29位

<第73回国民体育大会冬季大会日程・事業実施状況等>

○冬季大会

スケート競技 平成30年1月28日(日)～2月1日(木)

山梨県 5名派遣

結団式 平成30年1月12日(金) ホテルリガーレ春日野

スキー競技 平成30年2月25日(日)～2月28日(水)

新潟県 17名派遣

結団式 平成30年2月5日(月) ホテルリガーレ春日野

(4) 国民体育大会記録誌事業

国民体育大会の本県選手の活動を収録した記録誌の発刊を行った。

◆事業内容

国体参加競技の成果・今後の取り組み・選手団の写真や競技写真を掲載し、県下の学校、教育委員会には無償で配布を行い、大会出場選手など購入希望者については実費相当額で販売を行った。

(5) 国際大会参加奨励事業

日本代表選手として、国際的な総合競技大会に派遣される選手に対し、奨励金を支給した。

◆事業内容

- ・2017パラアーチェリー世界選手権大会 2名
- ・2017少林寺拳法世界大会 in カリフォルニア, USA 4名
- ・ISSF ワールドカップミュンヘン大会 1名
- ・2017 ICF カヌーフリースタイル世界選手権大会(アルゼンチン) 1名
- ・2018パラアーチェリー世界ランキングトーナメント大会 2名

【Ⅲ】 青少年スポーツ育成事業

(1) 奈良県スポーツ少年団事業

地域スポーツ少年団の普及と育成の活性化を図り、青少年にスポーツを振興し、心身の

健全な育成に資することを目的に事業を実施した。

◆事業内容

○交流交歓事業

スポーツ少年団員の体力づくりや仲間づくりを通して、青少年の自主性及び創造性を育むため、県内競技別交流大会や県スポーツ少年大会で野外活動を実施し、近畿・全国競技別交流大会等への参加、また、国際的視野を広めるための日独スポーツ少年団同時交流事業に積極的に参加し、団活動の活性化と団員の資質向上を図った。

○登録事業

平成29年度における登録市町村数は30市町村で、単位団数227団、団員4,482名、指導者1,407名となっている。

○指導者育成事業

スポーツ少年団活動の中心的指導者として活動を行うために必要な知識を習得のため日本スポーツ少年団等と共催で講習会等を開催するとともに全国指導者研究大会や近畿ブロック指導者研究協議会に参加した。

- ・スポーツリーダー養成講習会兼日本スポーツ少年団認定員養成講習会

平成30年1月27日(土)・28日(日) 2日間

天理大学体育学部キャンパス 受講者 186名

【IV】物品販売事業

【物品販売事業】

国民体育大会などの各競技会場において、当協会のオリジナルロゴの入ったウェア着用による組織的な応援や、各団体における一体感の醸成を目的として、統一ウェア着用を推進するため、オリジナルポロシャツを販売する事業を実施した。

◆実施状況 販売枚数 150枚

【V】ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト事業(発掘育成事業)

2020年東京オリンピック・パラリンピックやその先の大会を目指して「原石」を探す国家的なプロジェクトとして日本体育協会が日本オリンピック委員会等と協力し、奈良県と日本身体障がい者水泳連盟の組み合わせを設定して実行委員会を立ち上げ、拠点県フォーラムや月1回のトレーニング合宿等を行った。

◆実施状況

〈実行委員会〉まほろば健康パーク スイムピア奈良

・第1回実行委員会 平成29年12月18日(月)

・第2回実行委員会 平成30年 3月26日(月)

〈平成29年度拠点県合宿〉まほろば健康パーク スイムピア奈良

・第1回トレーニング合宿 平成29年12月23日(土)～12月24日(日)

・第2回トレーニング合宿 平成30年2月17日(土)～2月18日(日)

- ・第3回トレーニング合宿 平成30年3月10日(土)
 (拠点県フォーラム)ならまちセンター
- ・奈良県フォーラム 平成30年3月25日(日) 参加者:100名

【VI】理事会・評議員会等の開催

会議名	開催場所	開催年月日	主 な 内 容
理事会	ホテルリガ ーレ春日野	平成29年 6月13日	1 平成28年度事業報告及び財務諸表について 2 理事及び監事候補者の選任にいて 3 定時評議員会の開催について
	奈良ロイヤ ルホテル	平成29年 6月28日	1 代表理事及び業務執行理事の選定(案)につい て 2 各種専門委員会委員長等の選定(案)につい て 3 顧問・参与の選任(案)について
	あやめ館	平成29年 7月31日	1 各種専門委員会委員の委嘱について 2 第72回(第73回冬季)国民体育大会派遣事 業について
	桜井市役所 2F「大会 議室」	平成29年 9月15日	1 第72回国民体育大会奈良県選手団について 2 専門委員会規定の改正について 3 競技力向上専門委員会委員の委嘱について 4 平成29年度募金活動について
	天理教本部 第38母屋	平成30年 1月12日	1 募金活動の実施方法について 2 平成29年度補正予算について
	広陵町ふる さと会館グ リーンパレ ス	平成30年 3月20日	1 加盟団体の脱退について 2 常勤嘱託職員取扱規定の改正について 3 平成29年度奈良県総務課に提出する変更届 出書について 4 平成30年度事業計画(案)について 5 平成30年度収支予算(案)・資金調達及び設備 投資の見込について 6 臨時評議員会の開催について

評議員会	奈良ロイヤルホテル	平成 29 年 6 月 28 日	1 平成 28 年度事業報告及び財務諸表について 2 理事及び監事の選任について
	奈良ロイヤルホテル	平成 30 年 3 月 28 日	1 加盟団体の脱退について 2 平成 29 年度補正予算について 3 平成 30 年度事業計画(案)について 4 平成 30 年度収支予算(案)・資金調達及び設備投資の見込について

専門委員会の開催

ならスポーツフェスティバル専門委員会	平成 30 年 2 月 20 日	ホテルカール春日野
奈良県体育協会スポーツ指導者協議会	平成 30 年 3 月 6 日	ホテルカール春日野
スポーツ医科学専門委員会	平成 30 年 3 月 14 日	ホテルカール春日野
奈良県スポーツ少年団総会	平成 29 年 8 月 12 日	県立橿原公苑
	平成 30 年 3 月 10 日	県立橿原公苑

【VII】募金活動事業

協力企業 36社 個人 29名